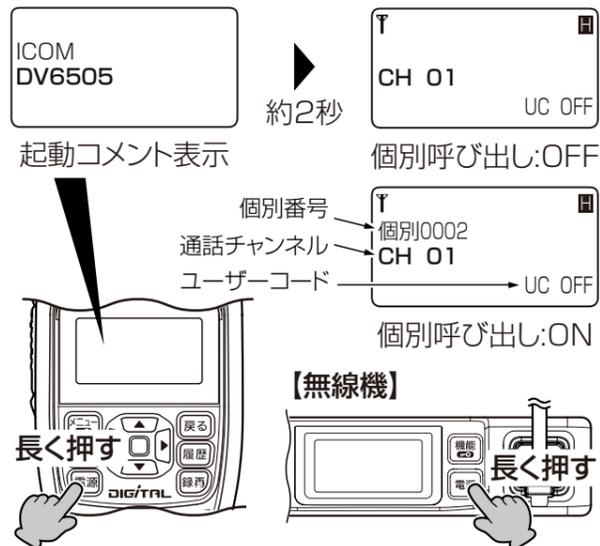


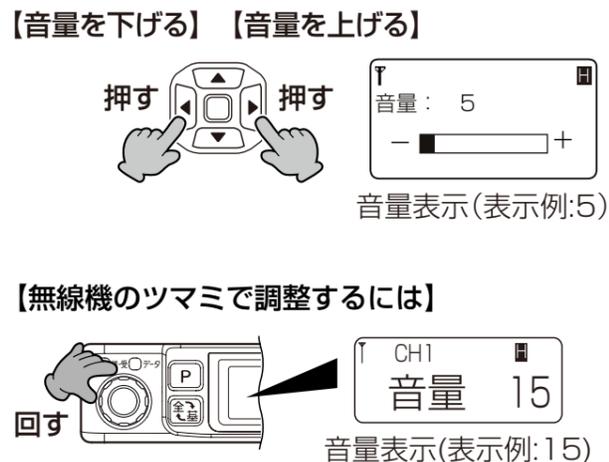
車載型デジタル簡易無線機 IC-DV6505

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本書は、本製品の基本操作を説明しています。
本書をお読みいただく前に、別紙の「ご注意と保守について」をよくお読みいただき、本製品を安全にご使用ください。

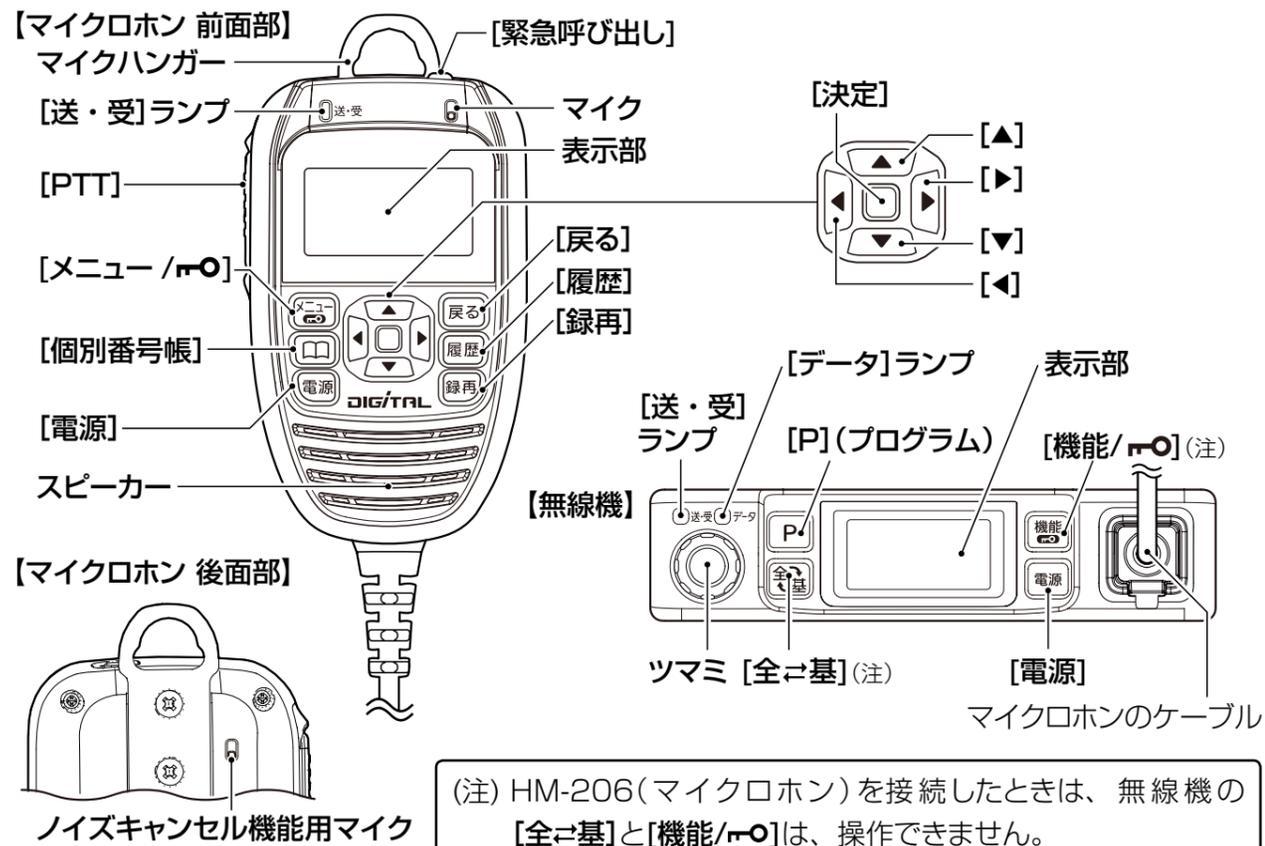
電源の入れかた



音量調整のしかた

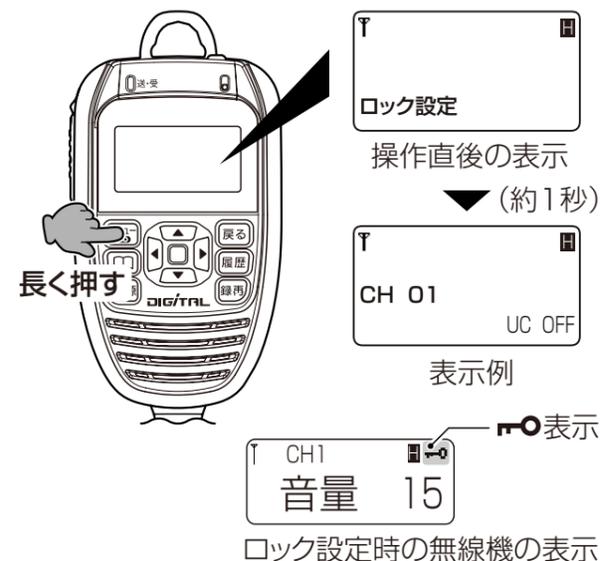


各部の名称



誤操作を防ぐときは(ロック機能)

「ピピッ」と鳴るまで、[メニュー/機能]を長く押し
ます。
※解除するときは、同じ操作をします。



ロック中は、下図のキーやツマミの操作が禁止
されます。



【無線機】

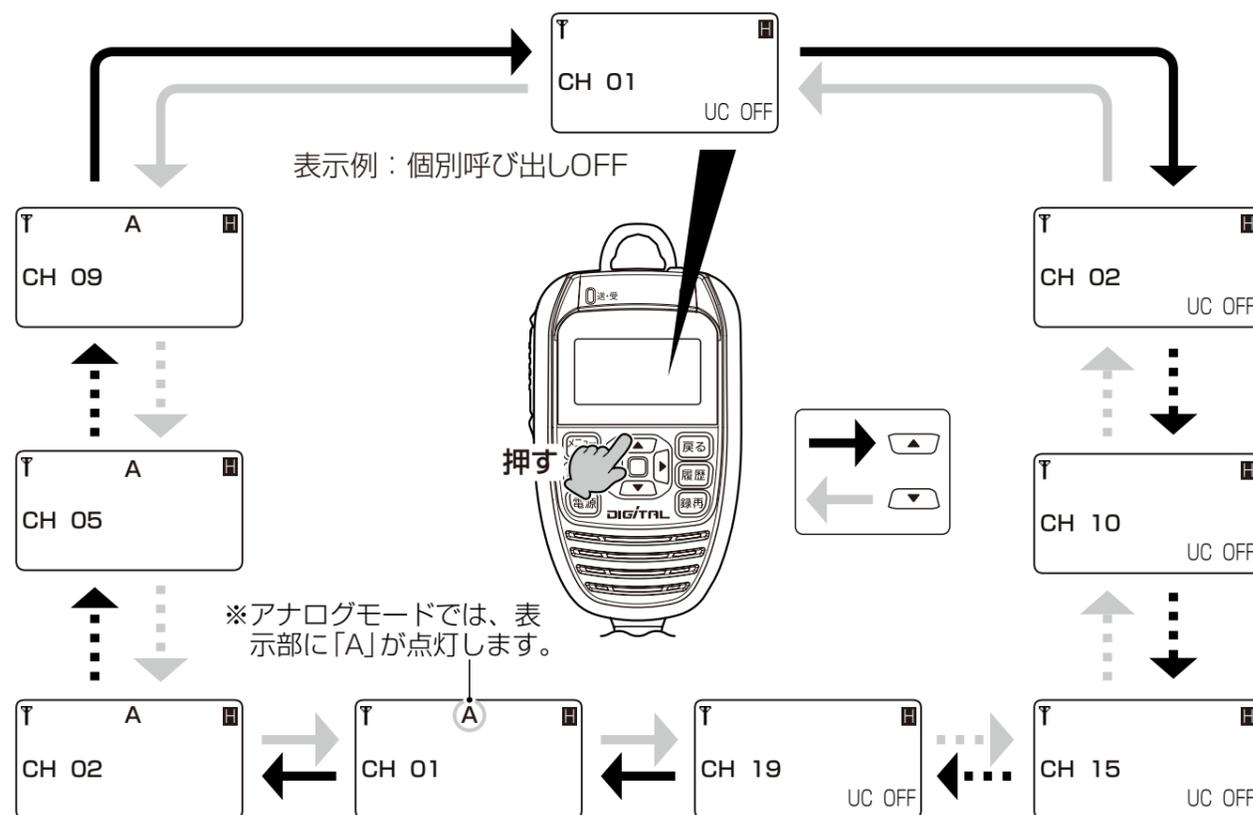


[P]にモニター機能★以外が割り当てられている
ときは、[P]の操作ができません。

★モニター機能は、ロック中でも、長く押し
と動作します。

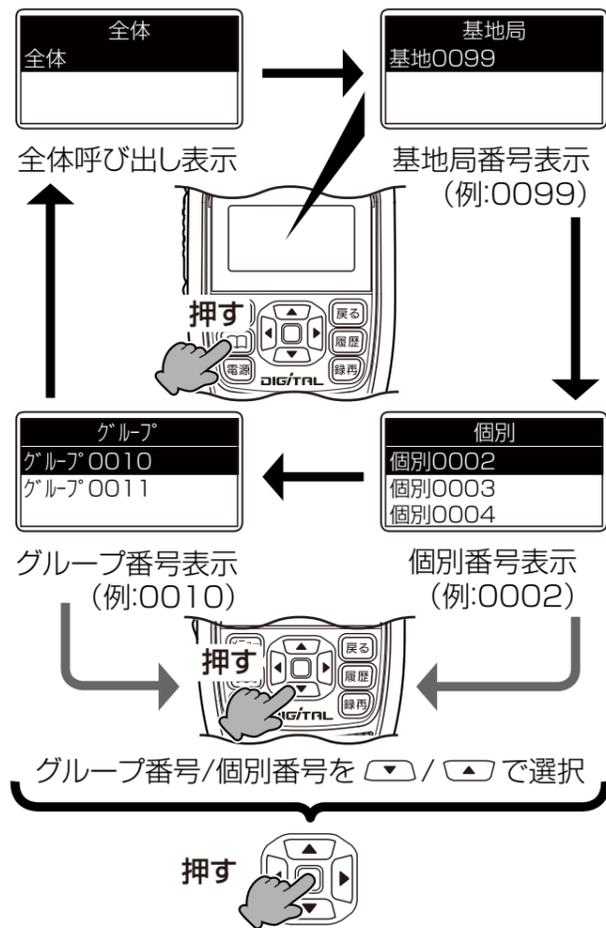
モニター機能とは、音を聞きながら音量を調
整するとき、またはユーザーコードが異なる
他局の通話や秘話機能を使用しない他局の通
話を聞くときに使用します。

通話チャンネルを替えるには



全体/基地/個別/グループ番号の選択

※お買い上げの販売店で設定が必要です。



呼び出しをする(送信する)

他局が通信(ランプが緑色に点灯)していないことを確認してから、[PTT]を押しながら、マイクに向かって呼びかけます。

●[送・受]ランプが赤色に点灯します。

※[PTT]をはなすと、待ち受け状態になります。



■ 個別呼び出し機能：「OFF」の場合

相手と同じ通話チャンネル番号に合わせてから送信します。



※全体/基地/個別/グループ番号の選択はできません。

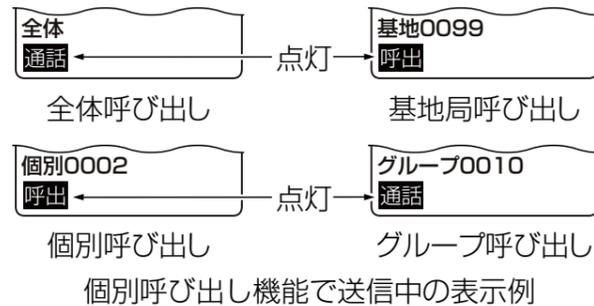
待ち受け、および送信中の表示(例:CH01)

呼び出しをする(送信する) つづき

■ 個別呼び出し機能：「ON」の場合

全体/基地/個別/グループ番号が選択できます。通話チャンネル番号と、呼び出す相手(全体/基地/個別/グループ番号)を選択してから送信します。

- 全体：一斉に全局を呼び出す。
- 基地：基地局を呼び出す。
- 個別：選択した番号の1局を呼び出す。
- グループ：メンバー指定されたグループ番号と一致する相手局を一斉に呼び出す。



【相手局から応答がないときは】

送信する前の表示に戻ってから、再度[PTT]を押すと、繰り返し呼び出しできます。



【相手局が通話圏内かどうかを確認するには】

基地局、または個別番号を選択したあと、[PTT]を短く押しします。

- 通話圏内にいる場合、「ピッ」と鳴り、[送・受]ランプが緑色に1回点滅します。通話圏外など、相手に電波が届かない状態が5秒つづくと、基地局、または個別番号を選択したときの表示に戻ります。

緑色に1回点滅



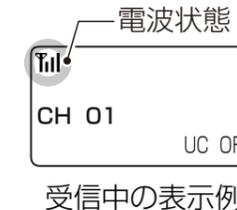
呼び出しを受ける(受信する)

信号を受信中は、[送・受]ランプが緑色に点灯します。



■ 個別呼び出し機能：「OFF」の場合

選択している通話チャンネル(例：CH01)の電波を相手局から受信中は、電波状態を右図のように表示します。



■ 個別呼び出し機能：「ON」の場合

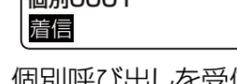
○右図は、全体呼び出しを受けたときの表示です。



○右図は、個別呼び出しを受けたときの表示です。



●呼び出しをした相手の個別番号(例：0001)を表示します。



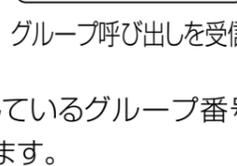
※右図は、基地局(例：0099)から個別呼び出しを受けたときの表示です。



○右図は、グループ呼び出しを受けたときの表示です。



●呼び出しをした相手の個別番号(例：0001)と、自局に設定しているグループ番号(例：0010)を表示します。



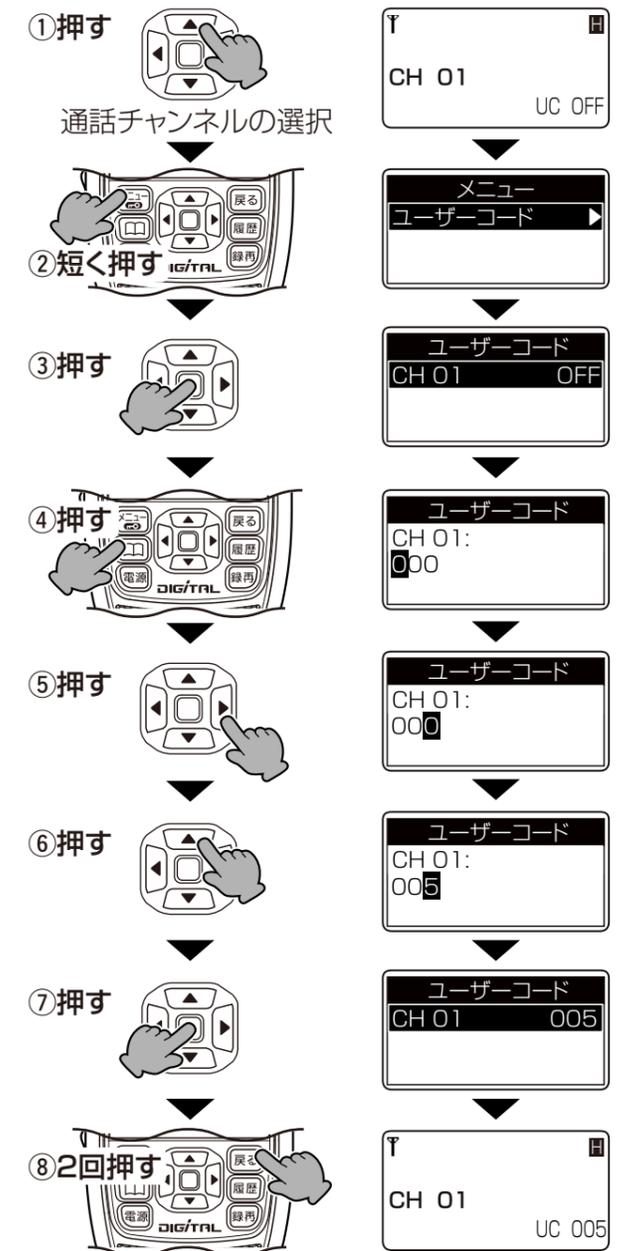
【応答するときは】

[送・受]ランプが消灯し、待ち受け状態になってから、[PTT]を押します。

ユーザーコードの変更(デジタルモードのみ)

ユーザーコードを使用している場合は、下記の操作で、相手と同じユーザーコードに変更します。※お買い上げの販売店で、「メニュー」画面へのユーザーコード表示の設定が必要です。

【例：CH01のユーザーコードを005に変更】



詳細な設定が必要な場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、弊社ホームページに掲載されているIC-DV6505取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。
アイコム株式会社 <https://www.icom.co.jp/>